

いわがわ や ご ろ う に ん ぎ ょ う ぎ ょ う じ 岩川の弥五郎人形行事

【所在地】曾於市

【種別】重要無形民俗文化財

【保護団体】弥五郎どん保存会

【公開日】毎年11月3日

南九州地方には、弥五郎の名称をもつ巨大な人形を作り、^{しんこうぎょうじ}神幸行事の先払いとして^び曳き回す行事が特徴的に分布している。本件は、そのような南九州地方における^{おおにんぎょう}大人形の出る行事の典型的な伝承例であり、また、弥五郎と呼ばれる大人形の形態やその伝承には、同地方に^{おおひと}顕著な大人伝説との関わりも窺われ、地域的な特色も豊かである。

岩川の弥五郎人形行事は、曾於市大隅町の岩川八幡神社の秋季例祭に行われる行事で、弥五郎人形が神幸行列の先頭について町内を練り歩き、五穀豊穰を祈願する。弥五郎は、古代の隼人伝説に登場する武人姿の巨大な人形で、^{はまくだ}浜下りと称する神幸行列の先払い役として祭りに登場する。弥五郎人形は、台車に載せて地区の男児たちが引き、岩川の市街地を巡行する。



弥五郎人形



浜下りの行列

(写真提供：曾於市教育委員会)